



2024年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年11月7日

上場会社名 山一電機株式会社

上場取引所 東

コード番号 6941 URL <https://www.yamaichi.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 亀谷淳一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼上席執行役員管理本部長 (氏名) 松田一弘 TEL 03- 3734- 0115

四半期報告書提出予定日 2023年11月14日 配当支払開始予定日 2023年12月6日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	18,606	31.5	1,570	76.5	1,665	77.1	1,198	77.1
2023年3月期第2四半期	27,166	46.4	6,667	81.3	7,286	93.7	5,244	76.0

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 2,715百万円 (60.4%) 2023年3月期第2四半期 6,854百万円 (127.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	58.24	
2023年3月期第2四半期	250.41	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第2四半期	50,408	37,467	74.0	1,823.96
2023年3月期	50,368	37,013	72.9	1,770.47

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 37,287百万円 2023年3月期 36,713百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期		35.00		69.00	104.00
2024年3月期		18.00			
2024年3月期(予想)				12.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

配当予想の修正については、本日(2023年11月7日)公表いたしました「剰余金の配当(中間配当)及び期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	38,440	18.2	2,900	68.3	2,850	69.8	2,000	72.3	97.50

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

当社は取締役会決議に基づく自己株式の取得及び消却を行っており、連結業績予想の「1株当たり当期純利益」につきましては当該自己株式の取得及び消却の影響を考慮しております。

連結業績予想の修正については、本日(2023年11月7日)公表いたしました「2024年3月期通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 有 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(注) 詳細は、添付資料P.9「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期2Q	21,829,775 株	2023年3月期	23,329,775 株
期末自己株式数	2024年3月期2Q	1,386,398 株	2023年3月期	2,593,423 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期2Q	20,581,879 株	2023年3月期2Q	20,944,216 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(会計方針の変更)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、各国においてウィズコロナ政策への転換により前年同期と比較して経済活動の正常化が加速したことで景気は緩やかに回復基調にあります。世界的にインフレが長期化する中で各国中央銀行の金融引き締め長期化による景気の減速懸念、中国での不動産市場低迷と輸出の落ち込みに伴う景気減速懸念に加え、長期化するウクライナ問題に伴う資源高、新たな地政学的リスクの高まり等、依然として先行きが不透明な状況が続いております。

当社グループは、昨年度後半から続く半導体市場低迷の中で、モバイル機器用半導体及びメモリ半導体市場での需要低迷による生産調整や投資抑制の影響が続いており、売上及び利益面へ影響を受けました。また、原材料の値上がりや輸送費の高止まりに加えて、エネルギー価格の高騰によるコストアップの影響を抑制する努力を続けましたが、利益面に影響が出ております。

このような状況の下、当第2四半期連結累計期間の経営成績は、売上高18,606百万円（前年同期比31.5%減）、営業利益1,570百万円（前年同期比76.5%減）、経常利益1,665百万円（前年同期比77.1%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益1,198百万円（前年同期比77.1%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

[テストソリューション事業]

テスト用ソケット分野では、主軸のスマートフォン向け製品は市場の需要低迷に伴い厳しい推移となったことに加え、コロナ禍需要の反動によるパソコン市場低迷の影響を受けました。バーンインソケット分野では自動車用ロジック半導体向け製品では一部顧客での調整があったものの概ね堅調に推移しましたが、メモリ半導体向け製品は市場悪化による設備投資の見直しが行われたことの影響が続いており、事業全体として厳しい推移となりました。

その結果、売上高7,979百万円（前年同期比48.7%減）、営業利益848百万円（前年同期比85.1%減）となりました。

[コネクタソリューション事業]

車載機器向け製品は主要顧客の生産台数増加及び新製品投入の効果から好調に推移しました。産業機器向け製品は主要市場である欧州の一部顧客での在庫調整の影響を受けたことに加え、通信機器向け製品は米中経済摩擦の影響が続いている中で、欧州では高速大容量伝送の需要拡大で堅調に推移しましたが、北米の主要顧客での在庫調整の影響を受けました。

その結果、売上高9,902百万円（前年同期比6.8%減）、営業利益555百万円（前年同期比27.4%減）となりました。

[光関連事業]

民生機器向け及び付加価値の高い医療機器向けフィルタ製品等の一部顧客にて在庫調整及び生産調整の影響を受けました。

その結果、売上高724百万円（前年同期比25.8%減）、営業損失5百万円（前年同期は営業利益135百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当四半期連結会計期間末における流動資産は30,890百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,804百万円減少いたしました。これは主に、剰余金の配当及び自己株式の取得などにより現金及び預金が1,373百万円減少したことによるものであります。固定資産は当社佐倉工場新棟建設及び当社連結子会社プライコンマイクロエレクトロニクスINC.の新規生産工場建設による建設仮勘定の増加などにより19,518百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,844百万円増加いたしました。

この結果、総資産は50,408百万円となり、前連結会計年度末に比べ39百万円増加いたしました。

(負債)

当四半期連結会計期間末における流動負債は9,677百万円となり、前連結会計年度末に比べ751百万円減少いたしました。これは主に、未払法人税等が640百万円減少したこと及び賞与引当金が533百万円減少したことによるものであります。固定負債は3,263百万円となり、前連結会計年度末に比べ337百万円増加いたしました。

この結果、負債合計は12,941百万円となり、前連結会計年度末に比べ413百万円減少いたしました。

(純資産)

当四半期連結会計期間末における純資産合計は37,467百万円となり、前連結会計年度末に比べ453百万円増加いたしました。これは主に、剰余金の配当1,430百万円及び自己株式の取得699百万円があったものの、親会社株主に帰属する四半期純利益が1,198百万円となったこと及び円安により為替換算調整勘定が1,443百万円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は74.0%（前連結会計年度末は72.9%）となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ1,059百万円減少し、当第2四半期連結会計期間末の資金は15,675百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は2,394百万円（前年同期比53.9%減）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益1,830百万円を計上したことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は1,372百万円（前年同期比8.7%減）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出1,618百万円があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は2,830百万円（前年同期比41.6%増）となりました。これは主に、配当金の支払額1,426百万円及び自己株式の取得による支出699百万円があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の通期連結業績予想につきましては、半導体市場の環境が期初見通し時点から大きく変化しており、下期について適正かつ合理的な計画の策定が困難であることから、2023年5月12日に公表いたしました連結業績予想を、2023年8月4日（第1四半期決算公表時）に一旦取り下げ、未定としておりました。

当社といたしまして、下期計画の策定を進めるに当たり主要顧客と情報交換を継続してきた結果、スマートフォンを中心としたモバイル機器について、市場低迷からの回復が想定より遅れる見込みであり、下期も厳しい状況が予想されますが、自動車市場向け自動運転・ADASユニット等での半導体需要拡大に加え、メモリ半導体の投資再開を見込んでおります。また、損益面では、エネルギー価格及び原材料費・輸送費の高騰に加え、新工場建築に関わる経費等の支出増加を見込んでおります。

詳細につきましては、本日（2023年11月7日）公表いたしました「2024年3月期通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	17,230,607	15,857,164
受取手形及び売掛金	6,148,892	6,117,486
電子記録債権	556,310	578,446
商品及び製品	3,321,857	3,458,414
仕掛品	309,519	306,001
原材料及び貯蔵品	2,916,382	3,025,495
その他	2,244,823	1,594,957
貸倒引当金	△33,600	△47,557
流動資産合計	32,694,792	30,890,408
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,937,356	3,013,115
機械装置及び運搬具(純額)	3,119,923	3,029,136
工具、器具及び備品(純額)	1,766,225	1,940,614
土地	4,181,931	4,254,341
リース資産(純額)	43,227	221,525
使用権資産(純額)	2,827,041	2,913,229
建設仮勘定	937,358	2,268,794
有形固定資産合計	15,813,063	17,640,757
無形固定資産	229,499	308,481
投資その他の資産		
投資有価証券	58,210	66,226
繰延税金資産	313,385	157,094
退職給付に係る資産	766,773	798,911
その他	493,264	546,874
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	1,631,633	1,569,107
固定資産合計	17,674,197	19,518,346
資産合計	50,368,989	50,408,755

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,220,414	2,125,397
短期借入金	3,100,860	2,783,060
リース債務	337,870	396,086
未払法人税等	1,493,465	852,801
賞与引当金	1,158,368	625,147
役員賞与引当金	—	45,000
その他	2,117,860	2,850,256
流動負債合計	10,428,839	9,677,749
固定負債		
長期借入金	450,000	450,000
リース債務	2,111,457	2,318,731
訴訟損失引当金	105,492	114,382
退職給付に係る負債	37,696	58,396
資産除去債務	27,332	28,180
その他	194,185	293,800
固定負債合計	2,926,165	3,263,491
負債合計	13,355,004	12,941,241
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,084,103	10,084,103
資本剰余金	1,788,562	1,623,633
利益剰余金	26,782,778	24,803,985
自己株式	△3,351,466	△2,092,715
株主資本合計	35,303,978	34,419,006
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	12,486	14,451
為替換算調整勘定	1,452,885	2,896,451
退職給付に係る調整累計額	△56,297	△42,070
その他の包括利益累計額合計	1,409,074	2,868,832
新株予約権	178,200	—
非支配株主持分	122,731	179,675
純資産合計	37,013,985	37,467,514
負債純資産合計	50,368,989	50,408,755

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	27,166,808	18,606,738
売上原価	15,868,494	12,854,509
売上総利益	11,298,313	5,752,228
販売費及び一般管理費	4,630,762	4,182,211
営業利益	6,667,551	1,570,017
営業外収益		
受取利息	8,430	43,268
受取配当金	5,648	11,562
為替差益	675,593	138,206
スクラップ売却益	7,092	6,826
助成金収入	4,328	2,516
その他	21,850	37,792
営業外収益合計	722,945	240,173
営業外費用		
支払利息	45,499	130,441
設備移設費用	53,270	4,100
その他	5,018	10,130
営業外費用合計	103,788	144,671
経常利益	7,286,707	1,665,519
特別利益		
固定資産売却益	355	2,567
新株予約権戻入益	—	162,218
特別利益合計	355	164,785
税金等調整前四半期純利益	7,287,063	1,830,304
法人税、住民税及び事業税	2,181,272	289,831
法人税等調整額	△148,120	295,961
法人税等合計	2,033,152	585,792
四半期純利益	5,253,911	1,244,512
非支配株主に帰属する四半期純利益	9,332	45,876
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,244,578	1,198,635

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	5,253,911	1,244,512
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,200	1,964
為替換算調整勘定	1,584,462	1,454,633
退職給付に係る調整額	14,226	14,226
その他の包括利益合計	1,600,890	1,470,824
四半期包括利益	6,854,801	2,715,337
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	6,839,992	2,658,392
非支配株主に係る四半期包括利益	14,809	56,944

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	7,287,063	1,830,304
減価償却費	1,213,148	1,297,943
受取利息及び受取配当金	△14,079	△54,831
支払利息	45,499	130,441
為替差損益(△は益)	△922,441	△236,423
新株予約権戻入益	—	△162,218
売上債権の増減額(△は増加)	△496,215	495,364
棚卸資産の増減額(△は増加)	△152,821	212,413
仕入債務の増減額(△は減少)	△88,477	△250,219
その他	△32,893	163,685
小計	6,838,783	3,426,461
利息及び配当金の受取額	12,801	59,485
利息の支払額	△45,296	△130,795
法人税等の支払額	△1,617,889	△961,097
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,188,398	2,394,053
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,478,184	△1,618,624
有形固定資産の売却による収入	914	2,845
その他	△26,454	243,489
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,503,724	△1,372,288
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	657,661	△523,400
長期借入金の返済による支出	△10,000	△20,000
自己株式の取得による支出	△697,867	△699,928
配当金の支払額	△1,708,463	△1,426,937
その他	△240,320	△159,834
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,998,990	△2,830,100
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,115,858	748,856
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	2,801,542	△1,059,478
現金及び現金同等物の期首残高	13,548,863	16,734,869
現金及び現金同等物の四半期末残高	16,350,405	15,675,390

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2023年5月12日開催の取締役会決議に基づく自己株式307,300株の取得等により、当第2四半期連結累計期間において自己株式が699,928千円増加しております。また、同日開催の取締役会決議に基づく自己株式1,500,000株の消却等により、当第2四半期連結累計期間において自己株式が1,958,678千円、資本剰余金が164,928千円及び利益剰余金が1,746,620千円それぞれ減少しております。

この結果、当第2四半期連結会計期間末において資本剰余金が1,623,633千円、利益剰余金が24,803,985千円、自己株式が2,092,715千円となっております。

(会計方針の変更)

(電子記録移転有価証券表示権利等の発行及び保有の会計処理及び開示に関する取扱いの適用)

「電子記録移転有価証券表示権利等の発行及び保有の会計処理及び開示に関する取扱い」(実務対応報告第43号 2022年8月26日 企業会計基準委員会)を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	テストソリューション事業	コネクタソリューション事業	光関連事業	計		
売上高						
外部顧客への 売上高	15,567,668	10,622,718	976,420	27,166,808	—	27,166,808
セグメント間 の内部売上高	—	—	—	—	—	—
計	15,567,668	10,622,718	976,420	27,166,808	—	27,166,808
セグメント利益	5,695,552	764,825	135,337	6,595,714	71,836	6,667,551

(注) 1. セグメント利益の調整額は、連結調整額であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	テストソリューション事業	コネクタソリューション事業	光関連事業	計		
売上高						
外部顧客への 売上高	7,979,751	9,902,227	724,758	18,606,738	—	18,606,738
セグメント間 の内部売上高	—	—	—	—	—	—
計	7,979,751	9,902,227	724,758	18,606,738	—	18,606,738
セグメント利益 又は損失(△)	848,921	555,552	△5,757	1,398,716	171,301	1,570,017

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、連結調整額であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。